

北小植物歳時記

オシロイバナ

校門の前に小さな花壇があります。その外側にオシロイバナが雑草のように生えています。たぶん、この花壇に植えられていたのでしょう。種が花壇の外で芽を出し、毎年、花を咲かせてきたと思います。子どもの頃は、実の中の白い粉を出して遊びました。この白い粉から花の名前が付いているようです。子どもの頃は赤い花という印象でしたが、今はかなり交配したのか、まだらな色になっています。写真のように、花びら（本当は萼）の一部だけ紫、他は黄色というのもちらほら。

翌日、見てみると、写真に写っている花はありません。もう枯れたのかと思いつつも、落ちているはずの花びらがありません。ひょっとして、しぼんだ？ そう思って調べると、この花は夕化粧という別名があり、夕方から咲くのだそうです。

